

第20回例会報告(11月22日)

【出席報告】

・会員数 58名 ・出席数 31名 ・欠席数 27名
 ・当日出席率 65.96% ・前々回修正出席率 93.62%
 <欠席会員> 天野、八石、檜垣(賢)、檜垣(巧)、飯、飯沼、伊藤、菅、近藤、光藤、越智(節)、越智(健)、尾越、竹田、渡邊(一)、横井、
 [免除会員] 青野、原(真)、原(竜)、原田、松本、村上(敬)、野間、佐伯、坂本、高木、八木
 <11/8欠席補填> (10/29今治北)冠 (11/5今治北)矢野 (11/6今治南)渡邊(一)
 (11/10515)田中 (11/13今治南)横井 (11/19今治北)渡辺(易) (11/20今治南)宮本

幹事報告・今治1.17実行委員会主催2008年1月14日(日)開催の「防災フェスティバル」ご協力のお願
 い：ロウソク代500円チケット、募金箱を回覧致します。ご協力お願い致します。

・その他の回覧物：12月20日(木)開催忘年夜間例会のご案内、2008年1月20日(日)開催
 の3RC合同新年家族会のご案内、全国ライラ研究会開催のご案内、ボランティア情報、
 米山寄付明細、国際ロータリー年次大会(ロサンゼルス大会)参加旅行のご案内他。

今治警察署生活安全課長 田井和憲氏：こどもの安全を守るために、「まもるくんの家」や「まもるく
 んの車」に取り組んできました。さらに防犯を強化しようと、パトカーの赤色回転灯に似せて青色回転
 灯でパトロールしています。現在県内で79団体、340台ほどあります。今治はまだ2団体、十数台です。
 これでは心細いので今治署管内25小学校のPTAにお願いして、関前を除く24校で了解してもらいました。
 人数は100人余り、70~80台になりました。RCの皆様にもご支援、ご協力をお願いします。

職業奉仕委員会アワー

平尾浩一郎委員長 “深川純一パストガバナー講演記録”

今日はどなたかに講師をお願いしようと思いましたが都合がつかなくて、2680地区パ
 ストガバナー深川純一先生の講演の一部をDVDで見ていただきます。今年2月4日、坂
 出の香川第 分区、第 分区合同インターミーティングでの基調講演です。

~DVDから~

深川氏の略歴：1930年生まれ。弁護士。学校法人大阪学園理事長。1973年伊丹RC入
 会、1990-1991年度2680地区ガバナー、RI会長代理6回。

深川氏講演：ロータリーの実践の核となるものはいったい何か、という視点からお話します。それは
 一言で言えば、決議23・34に尽きると思います。決議23・34をご覧になればロータリーの実践の核が一
 目瞭然です。これはロータリーの思想が結晶となったものです。決議23・34は6項目からなっています。
 1項から5項までは総論のようなもので、最後の6項は各論となっています。1~5項は、ロータリー
 とはいったい何か、を説いています。ロータリーは利己と利他の調和を目的とする人生の哲学であると
 規定しています。自己研鑽ができないと調和できない、心を開くことです。自分を磨かないと自分が見
 えてきません。RCは何をすることでしょくか。企業の目的は利潤の追求です。ロータリーは儲けは
 否定しません。「企業の根底に儲けがある」を認めたいうで、適正な利潤を超えて儲けてはならないと
 いうことです。

ロータリーには四つの職業奉仕の理念があります。第一に、ロータリアンは奉仕哲学を理解するた
 めに自己研鑽をしていただくことです。第二に、RCは職業倫理観を宣言するということです。第三に、
 RCとは関係のない個人奉仕を実践していくことです。そして第四には、RCとして任意の一例を捉え
 て個人的または団体的に奉仕プログラムの企画立案・実施をする。そしてロータリアンが自己改善し、
 地域社会の公德心を涵養する。以上がRCのなすべき仕事です。RCはこの四つのことしかできません。
 むしろほかのことをしてはならないのです。

<ゲスト> 今治警察署生活安全課 課長 田井和憲氏



次回例会(11月29日)

【会員卓話】 瀬戸内海病院 消化器科部長 小堀陽一郎氏卓話

<会員誕生祝> 村上 敬朋氏(11/29) 田中 雅仁氏(11/29)
 <夫人誕生祝> 白石 洋治氏(12/4)
 <結婚記念祝> 矢野 暢生氏(11/29)
 <入会記念祝> 原 真也氏(12/2) 久米 操氏(12/2)

[献立 : 俣屋]